

賃金以外の処遇改善に関する具体的な取組内容

	職場環境等要件	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 ・職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職場魅力向上の取組の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・他産業からの転職者など有資格者にこだわらない採用を行い、資格取得の支援、資格取得後の正職員転換制度を導入している。 ・地域の学校から職場体験や実習の受入れを実施、施設で福祉に関する授業を行い職業紹介を実施している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 ・エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得支援制度を導入し、受験料・受講料等の補助及び特別免除休暇を与えるなど職員が資格取得をしやすい環境を整えている。 ・一人のプリセプティブ(新入職員)に対し、一人のプリセプター(指導者)が一定期間、マンツーマンで意図的・段階的・系統的な指導を行い、新人の能力育成を図るプリセプターシップを採用している。
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ・有給休暇が取得しやすい環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務表作成時に、勤務日及び休み希望の確認を行いユニットリーダー等が勤務表を組み立て作成している。 ・リフレッシュのための年次有給休暇の取得がしやすい環境を整えている。
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 ・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体の負担軽減のため、理学療法士等による腰痛予防研修の実施。 ・毎年、短時間労働者を含めて健康診断・ストレスチェックを実施し、希望者には保健師による保健指導を行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・5S活動等の実践による職場環境やケア内容の改善 ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止対策として職場環境を整備するため、整理・整頓・清掃・清潔・躰の5Sに取り組んでいる。 ・業務手順や記録様式及び内容を見直し、作業負担の軽減に取り組んでいる。
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきをふまえた勤務環境やケア内容の改善 ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・療養会議及びユニット会議等で、勤務環境やケアの内容について話し合いを行い、勤務環境やより良いケアの提供に努めている。 ・研修計画を策定し、介護保険制度または法人理念等の研修を開催している。